



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
愛知県支部

No.162

2025.春

赤十字は、動いてる！



一緒に、救える。SAVE365

日本赤十字社の活動は、皆さまの寄付によって支えられています。

広報誌

日赤あいち

- ▶ CLOSE UP
地域課題解決に向けた思いと目指す社会
- ▶ TOPICS
- ▶ 日本赤十字社愛知県支部 令和7年度事業計画と予算の概要
- ▶ Information

5月は
赤十字運動
月間です

皆さまのご協力を
お願いいたします



Information インフォメーション

日本赤十字豊田看護大学 5・8・9月オープンキャンパス開催！

日本赤十字豊田看護大学では、5月24日（土）・8月20日（水）・9月27日（土）にオープンキャンパスを開催します！

5月開催分は受験生を対象として入試対策講座を実施、8月開催分は中高生を対象として赤十字の看護大学の特色を活かした災害看護学の看護体験や学生の海外研修体験談発表、在学生と直接話せる個別相談コーナーやキャンバスツアーがあります。9月開催分では高校生の保護者を対象として、学生サポート制度などの説明とともに、本学の最新の学修教材のデモ見学などを行います。詳細は本学ホームページをご覧ください。

皆さんのご参加を心よりお待ちしております！

看護体験
(災害看護学・
トリアージ体験)
の様子▶



日赤豊田 オープンキャンパス

検索

「やごと日赤ふれあいひろば2025」を開催します！

5月31日（土）午前10時から午後3時まで、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院を会場に「やごと日赤ふれあいひろば 2025」を開催します。昨年より復活開催したこのイベントは多くの方にお越しいただき、当院や日本赤十字社の活動について体験や展示を通して知っていただけました。今年も、医療機器の展示や体験、健康チェック、お菓子作り模擬体験、看護専門学校や看護大学の紹介など、大人から子どもまでお楽しみいただけるコンテンツを多数ご用意しております。ご家族やお友達とお気軽にご来場ください！

* プース内容は変更される場合があります。



活動資金 ご協力ありがとうございます

日本赤十字社愛知県支部へ活動資金として
多額のご寄付をいただいた法人様

- ▶ アサヒベーカリー株式会社 様
- ▶ イーライン株式会社 様
- ▶ 中京プラントサービス株式会社 様
- ▶ 医療法人松本ファミリークリニック 様
- ▶ 株式会社F&Cホールディングス 様
- ▶ 株式会社センテナリー 様
- ▶ 有限会社愛知ハウジング 様

日本赤十字社
愛知県支部

日赤あいち

〒461-8561 名古屋市東区白壁1-50 TEL 052-971-1591（代表）
発行元／日本赤十字社愛知県支部 発行日／令和7年4月1日

P R E S E N T

ハートラちゃん トートバッグ

ハートラちゃんのトートバッグを
抽選でプレゼント

応募先

Mail: aichi-koh@aiichi.jrc.or.jp

Fax: 052-971-1590

郵送: 〒461-8561 名古屋市東区白壁1-50

日本赤十字社愛知県支部「日赤あいちプレゼント」係

明記事項

①お名前 ②郵便番号・ご住所 ③電話番号

④年齢 ⑤「日赤あいち」の入手先 ⑥ご意見・ご感想など

締切／令和7年6月30日必着

X
活動の詳細や
最新情報は
ウェブサイトか
SNSへ



Instagram
日赤あいち

<https://www.jrc.or.jp/chapter/aichi/>



令和7年度事業計画と予算の概要

令和7年度における日本赤十字社愛知県支部の事業計画および一般会計歳入歳出予算についてご報告します。

事業計画の概要（主な事業の抜粋）

◆ 災害救護活動と救護看護師の養成

大規模地震や豪雨などの災害に対して迅速かつ適切に医療救護活動を行うため、救護員等の養成に努めるとともに、災害救援物資の整備充実に取り組んでまいります。また、近隣の支部と広域支援体制を確立し、行政をはじめ関係機関との連携強化に努めてまいります。さらに、日本赤十字豊田看護大学において、災害救護活動に対応できる幅広い知識と技術を備えた優秀な看護師の養成を行ってまいります。

◆ 医療事業

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院及び日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院の両病院が災害時には医療救護活動を、平時は地域の中核病院として、救急医療、高度医療などの分野における機能強化を図り、地域のニーズに応じた医療の提供に努めてまいります。

◆ 血液事業

県内の医療機関からの要請に応え、より安全で良質な血液製剤を安定的に供給するため、400mL献血及び成分献血の一層の推進や、将来の献血を支える若年層への理解促進を図るために献血推進広報を積極的に実施してまいります。

◆ 救急法や健康生活支援講習等の普及

昨年度に継続して、子ども・子育て世代を支える活動を強化するため、幼児安全法を中心とした講習を積極的に実施するなど、より一層の講習普及に努めてまいります。さらに、普及の担い手となる指導員の増強を図るため、令和7年度については救急法及び幼児安全法の講習指導員養成を実施してまいります。

◆ 赤十字ボランティアの活動と育成

講習指導員資格を取得した指導員による講習普及や、赤十字防災ボランティア・地区リーダー、赤十字防災セミナー指導者を中心にした防災・減災の知識・技術を普及する活動、子ども食堂をはじめとした子ども・子育て世代を支援するための取り組みを推進してまいります。

◆ 青少年赤十字の育成と普及

学校教職員及び教育行政機関の理解と協力を得ながら、メンバーの増強、指導者の養成、リーダーシップ・トレーニング・センターの開催、海外青少年赤十字メンバーとの交流、防災教育等各種事業を推進してまいります。また、青少年赤十字加盟校に対し、児童生徒の健全育成に資する資材の整備を進めています。

◆ 社会福祉事業

各地域における社会課題を把握し、行政、企業、他団体と連携し課題解決に向けて取り組んでまいります。また、外国にルーツのある子どもたちの日本語教育支援や、体験機会の提供など、市町村や関係団体と連携し、地域における多文化共生の取り組みを推進してまいります。

◆ 国際活動

世界各国・地域の赤十字・赤新月社が実施する災害対策事業や保健医療支援事業等への協力を実施してまいります。また、日本赤十字社の国際医療救援拠点病院に指定されている日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院にて緊急の救援要請に応えられる体制整備に努め、発災直後の緊急支援から中長期にわたる復興支援や開発途上国における保健医療支援に取り組みます。

一般会計歳入歳出予算の概要

歳 入

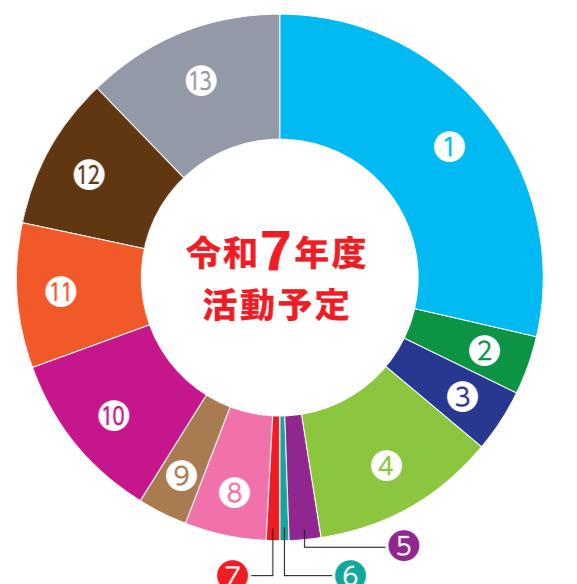
内 訳	予算額
活動資金収入	1,107,000,000円 80.2%
委託金・補助金及び交付金収入	7,586,000円 0.5%
繰入金収入・資産収入・雑収入	139,115,000円 10.1%
前年度繰越金	126,513,000円 9.2%
合計	1,380,214,000円 100.0%

歳 出

内 訳	予算額
① 災害救護事業と救護看護師の養成に	395,348,000円 28.6%
② 救急法や健康生活支援講習などの普及に	49,955,000円 3.6%
③ 赤十字ボランティアの活動と育成に	53,781,000円 3.9%
④ 青少年赤十字の育成と普及に	159,116,000円 11.5%
⑤ 社会福祉事業などに	28,058,000円 2.0%
⑥ 血液事業の普及啓発に	5,454,000円 0.4%
⑦ 國際的な活動に	10,685,000円 0.8%
⑧ 活動資金募集のために	70,147,000円 5.1%
⑨ 赤十字の普及・広報活動のために	42,470,000円 3.1%
⑩ 赤十字病院救急医療体制の整備に ^{※1}	145,027,000円 10.5%
⑪ 市町村における赤十字活動に	121,400,000円 8.8%
⑫ 全国的な赤十字活動に	131,550,000円 9.5%
⑬ 支部の運営に	167,223,000円 12.1%
合計	1,380,214,000円 100.0%^{※2}

※1 使途が指定された活動資金による事業を含みます。

※2 端数処理の関係で構成比の合計に差があります。



※事業計画の詳細については、日本赤十字社愛知県支部ウェブサイトでご覧いただけます。

